

地域情報通信基盤整備推進交付金事業における整備計画の事後評価

事業名		地域情報通信基盤整備推進交付金事業			
事業の概要	事業完了日	平成23年3月30日			
	総事業費	1,018,500千円			
	交付金額	339,500千円			
	整備対象地域	遠別町全域			
	事業の内容	<p>遠別町は、アナログ放送において難視聴世帯が多数あり、また、地上デジタルテレビ放送においても全域が中継局エリア外となっていた。また市街地地区ではADSLサービスを開始したが市街地外の未提供エリアより早期のブロードバンド解消を強く要望されていたことから、町全域での地上デジタルテレビ放送の視聴、ブロードバンドサービスの提供が急務という課題を抱えていた。</p> <p>そこで、ブロードバンド未提供エリアとなっている地区を含めた町内全域に対し、FTTHを整備し通信事業者にIRUを貸し出しする事により、インターネットサービスが利用できる環境を整備した。また、全世帯への防災機能とコミュニティ強化のためIP告知システムを導入し、合わせて地上デジタルテレビ放送及びBSデジタルテレビ放送が町全域で視聴できるよう町全体の課題解消を図った。</p>			
BB	サービス開始日	平成23年4月23日			
	サービス形態	公設民営(IRU方式)			
	契約先	東日本電信電話株式会社			
		整備計画時の目標		実績	
		初年度	最終	平成23年度末	平成27年度末
	整備地域の世帯数	1396	1396	1383	1396
	加入世帯数	418	558	284	493
加入率(%)	30.0	40.0	20.5	35.3	
CATV	サービス開始日	平成23年4月1日			
	サービス形態	公設公営			
	契約先	-			
		整備計画時の目標		実績	
		初年度	最終	平成23年度末	平成27年度末
	整備地域の世帯数	1396	1396	1383	1376
	加入世帯数	1396	1396	1383	1376
加入率(%)	100	100	100	100	
評価及び課題	<p>高齢世帯が多数あることから、BB加入率が目標に届かなかった。「BB」「CATV」「IP告知設置」の事業により町内の情報交流が活発となり、都市部と格差のない情報通信環境整備は生活環境において大きな向上が図られた。今後は身近なICT利活用をどのように進めていくかが課題となる。</p>				